

第24期 決算公告

2023年3月23日

神奈川県小田原市中町一丁目11番3号
株式会社オーバルテック
代表取締役社長 稲葉 輝樹

貸借対照表

(2022年12月31日現在)

株式会社オーバルテック

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	245,948	流動負債	54,646
現金及び預金	176,950	買掛金	20,332
電子記録債権	1,346	未払金	10,608
売掛金	53,476	未払費用	3,768
仕掛品	1,594	未払法人税等	8,607
原材料	10,247	未払消費税等	5,851
未収入金	2,400	預り金	2,161
前払費用	302	賞与引当金	2,408
貸倒引当金	△ 370	その他	908
固定資産	10,237	固定負債	19,400
有形固定資産	474	退職給付引当金	19,400
機械及び装置	70	負債合計	74,046
工具、器具及び備品	403	純資産の部	
無形固定資産	1,275	株主資本	182,138
ソフトウェア	1,057	資本金	10,000
その他	218	利益剰余金	172,138
投資その他の資産	8,486	利益準備金	2,500
繰延税金資産	8,486	その他利益剰余金	169,638
		繰越利益剰余金	169,638
		純資産合計	182,138
資産合計	256,185	負債純資産合計	256,185

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

- ・原材料及び仕掛品

総平均法（月別）による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

- ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

- ③ リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績等を勘案して必要額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

- ② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

- ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

8,092 千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	200	—	—	200

(2) 配当に関する事項

該当事項はありません。